

No title available

Publication number: JP1132192U

Publication date: 1989-09-07

Inventor:

Applicant:

Classification:

- International: *F21V33/00; B60R11/02; H04R1/00; H04R1/02; F21V33/00; B60R11/02; H04R1/00; H04R1/02; (IPC1-7): H04R1/02; B60R11/02; F21V33/00; H04R1/00*

- European:

Application number: JP19880027601U 19880303

Priority number(s): JP19880027601U 19880303

Report a data error here

Abstract not available for JP1132192U

.....
Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide

⑫ 公開実用新案公報(U) 平1-132192

⑬ Int.Cl.⁴

H 04 R 1/02
B 60 R 11/02
F 21 V 33/00
H 04 R 1/00

識別記号

1 0 2

庁内整理番号

B-7314-5D

B-7443-3D

6908-3K

E-7314-5D

⑭ 公開 平成1年(1989)9月7日

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全2頁)

⑮ 考案の名称 車載用スピーカシステム

⑯ 実 願 昭63-27601

⑰ 出 願 昭63(1988)3月3日

⑱ 考 案 者 早 川 純 一 東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号 株式会社ケンウッド内

⑲ 出 願 人 株式会社ケンウッド 東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号

⑳ 実用新案登録請求の範囲

- 1 バックイルミネーション付きの車載用スピーカシステムにおいて、

バックイルミネーションパネルを圧電フィルムによるスピーカによつて構成したことを特徴とする車載用スピーカシステム。

- 2 リアウインド等の影響により生じた車載用スピーカシステムの伝送特性上のディップを、請求項1記載の圧電フィルムによるスピーカで補償するように構成したことを特徴とする車載用スピーカシステム。

- 3 バックイルミネーション付きの車載用スピーカシステムにおいて、

バックイルミネーションパネルを、パツシブ

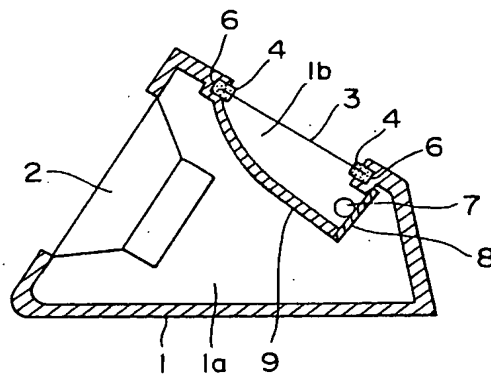
ラジエータの振動板によつて構成したことを特徴とする車載用スピーカシステム。

図面の簡単な説明

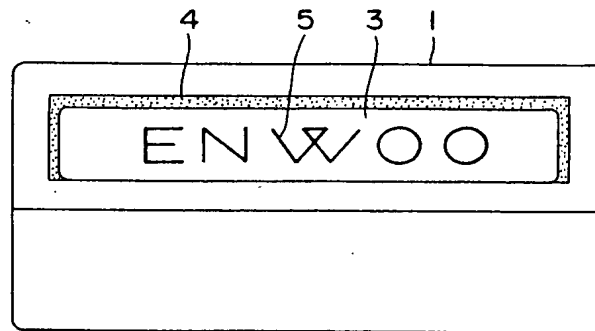
第1図および第2図は、この考案の実施例を示すものであつて、第1図は据置型車載用スピーカシステムの断面側面図、第2図は第1図の車載用スピーカシステムの背面図である。第3図はこの考案を実施した車載用スピーカシステムと、従来の車載用スピーカシステムとの比較を示す周波数特性図である。

主要部分の符号の説明、1：筐体、2：スピーカユニット、3：圧電フィルムスピーカ、7：ランプ。

第1図



第2図



第3図

